

# 武蔵野ごみ ニュース

～ごみ減量情報紙～

平成27年3月15日

vol.14

発行 | 武蔵野市環境部ごみ総合対策課  
住所 | 〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5武蔵野クリーンセンター内  
電話 | 0422-60-1802  
E-mail | sec-gomitaisaku@city.musashino.lg.jp  
ホームページ | <http://www.city.musashino.lg.jp/>

## Ecoパートナー認定事業所が決定しました!

### Ecoパートナー 武蔵野市認定

#### ごみ減量資源化推進事業所 2015年受賞



学校法人  
亜細亜学園

株式会社  
アトレ  
吉祥寺店

株式会社  
イトーヨーカ堂  
武蔵境店

(公財)  
東京動物園協会  
井の頭  
自然文化園

いなげや  
武蔵野  
桜堤店

いなげや  
武蔵野  
関前店

いなげや  
武蔵野  
西久保店

NTT  
武蔵野  
研究開発  
センタ

エフエフビル  
管理組合

吉祥寺  
第一ホテル

吉祥寺  
東急REI  
ホテル

キラリナ  
京王  
吉祥寺

サミットストア  
武蔵野  
緑町店

学校法人  
成蹊学園

合同会社  
西友  
吉祥寺店

JR東日本  
吉祥寺駅

タイヤ  
パローレビル

株式会社  
東急百貨店  
吉祥寺店

株式会社  
パルコ  
吉祥寺店

ファミリー  
プラザビル

株式会社  
丸井  
吉祥寺店

三鷹  
東急ストア

三鷹市都市開発  
株式会社  
コピス  
吉祥寺事務所

協同組合  
武蔵野  
給食センター

武蔵野  
赤十字病院

株式会社  
モンテローザ

横河電機  
株式会社

ヨドバシ  
吉祥寺

以上  
認定事業所  
50音順

### 「ごみ・環境意識もプロモーション」

武蔵野市役所は、Ecoパートナー認定表彰の  
規範となる取り組みを行っています。



企業の社会的責任として、多くの事業所がごみの減量と環境問題に取り組んでいます。武蔵野市ではそのような取り組みを支援するために、ごみの発生抑制や分別・資源化等に取り組む事業所を、武蔵野市ごみ減量資源化推進事業所 (Ecoパートナー) として認定、表彰しています。

2015年は28の事業所が認定表彰されました。

※Ecoパートナーは市内にあるすべての事業所が対象になります。募集は毎年、行っています。詳細は武蔵野市のホームページをご覧ください。ごみ総合対策課までお問い合わせください。



# 武蔵野市の資源ごみはどう生まれ変わるの？

～リサイクル工場（中間処理工場）は今日もフル稼働～

前号で予告したとおり今回は、株加藤商事西多摩支店リサイクルプラントの協力のもとに、武蔵野クリーンセンターでは処理できない「資源ごみ」がどのように変身していくのかを写真を交えて紹介します。市により収集された「資源ごみ」は、瑞穂町にあるリサイクル工場に運ばれ、中間処理が行われます。中間処理では「資源ごみ」が「資源」として使えるように、更に選別・加工等が行われます。中間処理を経て、初めて「資源」として活用できるようになります。

## リサイクル工場から武蔵野クリーンセンターへ異物ごみが戻ってきます。

「びん」「缶」「ペットボトル」「その他プラスチック容器」の資源ごみに混ざって出された不適物は、残さ（異物）として毎朝クリーンセンターに戻され処理されます。その量は年間207t、1日平均に換算すると567kgもあります。運搬費用だけでなく、選別作業をする人件費も多くかかります。みなさんの徹底したごみ分別をお願いします。



### 家庭・事業所

### リサイクル工場

※下記にあるよう、異物の除去や選別にあたっては、手作業で多くの工程が行われています。

### 再商品化製品へ

#### 資源ごみ

(H25排出量)

#### びん

1,485t



#### 缶

485t



#### ペットボトル

480t



#### その他プラスチック容器

1,798t



#### 次号以降で紹介いたします



#### リターナブルびんの取り出し



ビールびんは割れや傷をチェックし、リユース(再利用)できるびんのみ業者が回収する。

#### 破袋・選別



手で袋を破き、びんの栓を取り外したり、リユース(再利用)できるびんのみ業者が回収する。耐熱ガラスや陶磁器等の破片は、新しいびんを作る際、溶けずに残り、割れやすいびんが出来てしまう。

残さ 70t

#### 色別カレット化



透明白色・茶色・混合色の3種類に手作業で分け、ある程度細かく砕き、カレットと呼ばれる状態にし、色別に出荷される。

#### ①破袋・選別



手で袋を破き、ベルトコンベアーに乗せ、手作業で異物を取り除く。びんが混じっていることが多く、その際は3種類の色毎に分けて取り除く。

残さ 30t

#### 磁力選別



磁石を用いた機械に通し、(H25処理量: スチール缶273t アルミ缶182t) スチール缶とアルミ缶を分ける。

#### 圧縮・プレス加工



スチール缶もアルミ缶も圧縮機にかけ、プレス化する。(スチール缶 1ブロック90kg アルミ缶 1ブロック10kg)

#### 破袋・選別



手で袋を破き、大きな異物を取り除き、一度圧縮・梱包する。そのバールの固まりをバラバラにほぐし、ベルトコンベアーに乗せ、手作業で異物を取り除く。

残さ 22t

#### 粉碎・風力選別・洗浄・比重分離



プロペラ状のカッターで細かく砕く。風の力で細かなラベルを吹き飛ばす。洗浄工程を繰り返し、確実に汚れを落とす。比重の重いペットは水槽の底に沈み、浮かび上がったキャップの粉砕品を除去する。

#### 脱水・乾燥・フレーク化



水分を搾り、乾かすと、小さな粒状(フレーク)が出来上がる。

#### 破袋・選別



手で袋を破き、異物を取り除く。

残さ 85t

#### 圧縮・梱包



ベルトコンベアーに乗せて機械に投入され、均一サイズにプレス加工され、バンドで縛られる。

#### ペール化



さらに飛散防止のため、手でラッピング処理を行う。1ブロック200kgで1パレットに3ブロックを積む。

#### 発砲スチロール製白色トレイ



発砲スチロール製の白色トレイは選別され、まとめて別の業者へ渡される。

#### 溶融・固化



約150~160度の熱で溶かし、固まらせた物(インゴット)を製造する。

#### 別工場・メーカー

カレットを主原料として、けい砂・石灰石・ソーダ灰等の天然素材を混ぜ、約1000度の高温で溶かし、成型して新しいびんが作られる。この際、取れなかった栓やはがせなかったラベル等も溶けて分離できる。

#### 別工場・メーカー

新しい缶・アルミサッシ等の建具・金属ねじなどが作られる。

#### 別工場・メーカー

別の工場加熱・溶解し、さらに小さく整った粒状(ペレット)に仕上げ、利用メーカーへ出荷する。約200度の熱で溶かし、多数の小さな穴から押し出して糸にし、繊維品となる。

#### 別工場・メーカー

一時保管後、引き渡され、コークス炉化学原料・高炉還元剤やプラスチック製品の原材料などとして使われる。

#### 別工場・メーカー

新しい白色トレイ容器が作られる。

### 日本容器包装リサイクル協会による分別基準適合物\*の品質調査が行われています。

\*分別基準適合物とは…区市町村が分別収集した容器包装ごみのうち、メーカーが再商品化するために環境省令で定める基準に適合したもの。

ペットボトルおよびその他プラスチック容器については、それぞれ年に1回、異物の混入や汚れに関する調査を受けます。評価はA~Dランクが付けられ、医療系廃棄物や危険物などの禁忌品が混ざっていたりすると、それだけで評価は最低ランクのDとなります。評価が低いままだと、ペットボトルやその他プラスチックのリサイクルルートへの引き取りを断られることにもなりかねません。武蔵野市がAランクを評価され続けるためにも、みなさんの徹底したごみ分別をお願いします。



### 資源ごみもきちんとルールを守って出しましょう。

①プラスチック容器は、中をさっと洗って出してください。色や臭いや油分が完全に切り切れなくても大丈夫です。ただし、歯磨き粉・マヨネーズ・ケチャップ・からし・わさびなどのチューブ型プラスチック容器は、きれいに使い切ることが難しく、はさみで半分に切るなどをして、残っている中身を取り出さないと資源ごみにはなりません。そこまでできない場合は「燃やすごみ」に出してください。



②ペットボトルのキャップとラベルは、取り外して「その他プラスチック容器」に出してください。ペットボトルに付いたまま出されている割合がまだ3割程度あります。



③びんや缶の中に煙草の吸殻やごみ等を入れたまま「びん」「缶」の資源ごみに出されているものがあります。中のもを取り出し、洗って出さないと資源ごみにはなりません。取り出せない場合や、未開封のもの、中身が残ったままのものは「燃やさないごみ」に出してください。





期間限定

# ごみ分別案内所を開設します。

転出入の多いこの時期、他の区市町村から武蔵野市へ転入して来られる方を対象に、自治体によって異なるごみの出し方について、ごみ分別の案内を行い、ルールを理解し、円滑にごみを出してもらえるようにします。

また、ごみ減量や発生抑制の取組みについてのご紹介や、ごみの分別についての日頃からの疑問についての相談なども行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。



## 開設詳細

期 間 3月30日(月)～4月3日(金)

時 間 午前9時～午後4時  
(3月30日は午前10時～)

場 所 市役所1階ロビー

## 内 容

- ① ごみ分別方法の案内
- ② ごみ収集手続きの案内
- ③ ごみ減量の取組み紹介
- ④ ごみ分別相談など



## 市役所8階のデイリーショップヤマザキで「ぼかし」を取り扱っています。

武蔵野市では、一層のごみ減量資源化に向け、市民に生ごみからたい肥を作り、野菜づくりやグリーンカーテンづくりなどに役立ててほしいという願いから、市民団体「クリーンむさしのを推進する会」と協働して、生ごみからたい肥を作る「段ボール法」やコンポスターの普及に努めています。

たい肥を作る過程で、生ごみの発酵を促す発酵促進剤（通称「ぼかし」。ぬかに有用微生物を培養したもの）が必要となります。

この発酵促進剤（ぼかし）を取り扱っている小売店がこれまで市内には少なく、苦慮していましたが、昨年10月より市役所8階のデイリーショップヤマザキで取り扱いを始めました。ぜひ、お求めの方はご利用ください。1袋(600g)200円(税込)です。



畑・庭・プランターなどで苗を植えたり種を撒けば元気な植物が育ちます。



生ごみ1kgに対してぼかしをひとつかみの割合で振りかけます。



土とよく混ぜ、寝かすと生ごみは分解します。時々混ぜれば早く分解し、1ヶ月くらい(冬場は少し長く)で完熟した土になります。